

## 【文学・文芸】

管理番号 フリガナ 氏名 生年または結成年 居住地	職業・役職・肩書き等 活動に関する資格等	経歴	活動内容	過去の講演・実技等のテーマ			
				対象者	活動可能地域 市内 市外		
54 遠藤 洋次郎 1974 新潟市	フリーアナウンサー	ラジオ局アナウンサー、番組ナビゲーター。 司会者。朗読サークル講師、話し方・アナウンス講座講師。	朗読を主とする発声や滑舌、呼吸法のレッスン。 朗読会の開催（文学作品や新潟の昔話など。） 小学校での職業講話。 社会人向けの話し方講座、障がい者向けのコミュニケーションレッスン。 司会、プレゼンテーション、ナレーションのレッスンなど	●R1 そのき市民学級 新潟の昔話（朗読） ●R2 MISS EARTH JAPAN NIIGATAビューティトレーニング スピーチレッスン、コミュニケーションレッスン	全て	全市	三.新.加.燕, 五.阿.胎
47 岡村 浩 西蒲区	新潟大学教授	新潟大学院修了（美術教育・書道） 全国大学書写書道教育学会理事 越佐文人研究会代表 小・中・高へ出前講義（文学のなりたち、文学を書く楽しさ）	書道（毛筆・硬筆）を学ぶ。新潟県にゆかりの江戸から昭和期までの書画家・詩歌俳句・文芸家の作品鑑賞を各地で行う。良寛・会津八一を含む。	●R1 書道展作品解説 ●R2 文字と書道に親しもう、新潟文化探訪	全て	全市	三.新.加.燕, 五.阿.胎
42 桑原 ヒサ子 1953 西区	敬和学園大学人文学部教授	立教大学文学部ドイツ文学科卒業後、学習院大学大学院へ進学し、博士課程修了（ドイツ文学専攻）。この間、1981年～1983年にドイツのボン大学とハンブルク大学に留学。 1991年に敬和学園大学着任、2000年より現職。	・「グリム童話」、ミハエル・エンデのファンタジー小説のほか、ドイツ文学一般について ・ナチス・ドイツ期の女性雑誌を通して第二次世界大戦を考える ・ドイツ語講座	●H29 ジェンダーで社会を考える講座「幸せの追求～親と子、そして戦争」 ●H30 グリム童話と人権～『グリム童話に描かれた女性たち～ ●R1 シンデレラを読み解く～私たちが知っているシンデレラとはちょっと違うグリム童話～	成.女	全市	新,
112 斎藤 健一 1949 東区	詩誌 編集人	1949年 新潟市生まれ。 詩誌「一樹」、「穀物」編集を経て、現在詩誌「乾河」編集発行。 詩集「海岸の草」、「航海燈」、「実体風貌」。 「にいがた市民文学」運営委員。 「見附市文芸祭」誌選者。	見附市図書館、見附市文化ホールアルカディア、阿賀町立津川小学校、新潟市立中央図書館、新潟市教育会館、高知県香南市文化センター等で文学講演を行う。	●R1 詩は少数者の文学である。、市島三千雄の詩、高知県香南市弁天堂にて 岡本彌太の詩について	全て	全市	三.新.加.燕, 五.阿.胎
49 齋藤 正行 1949	新潟市民映画館代表	1949年新潟市に生まれる。新潟高校卒業。1985年新潟・市民映画館シネ・ウィンドを創る。作家坂口安吾を顕彰する「安吾の会」を立ち上げる。近年、自殺対策や、地域活動（協同組合NICE新潟）を行っている。	1949年新潟市に生まれる。新潟高校卒業。1985年新潟・市民映画館シネ・ウィンドを創る。作家坂口安吾を顕彰する「安吾の会」を立ち上げる。近年、自殺対策や、地域活動（協同組合NICE新潟）を行っている。				

## 【文学・文芸】

管理番号 フリガナ 氏名 生年または結成年 居住地	職業・役職・肩書き等	経歴	活動内容	過去の講演・実技等のテーマ		
	活動に関する資格等			対象者	活動可能地域	
					市内	市外
269	沢野 千英子 沢野 千英子 1956	沢野正行音楽教室 ドラム科講師 補佐、コンサート・イベント司会者、 ナレーター  清心女子高等学校卒業。資生堂に美容部員として入社。退社後、美家の化粧品店を継ぎ、美容業界に20年間身を置く。その後、夫の音楽関係の仕事を手伝い、コンサートの司会を務め、フリーランスの司会者として、多くのイベント、各種セレモニーに携わる。2011～2018年(8年間)新潟市教育委員を務める。	・主人と共に各公民館にて、子ども・大人のドラム体験レッスン、コンサートに携わる。 ・イベントの司会者として、コンサート、各種セレモニーに携わる。 ・日本語の美しさを大切に、ナレーターとして活動。 ・コミュニケーションの重要性、言葉の大切さを伝えている。	全て	全市	
中央区						
157	農業 澁谷 憲夫 1946	平成5年より旧亀田町福寿大学川柳部講師 平成7年より旧亀田川柳クラブ講師 平成16年全国川柳大会(川柳カレンダー)特選賞 平成8年全国川柳大会(川柳カレンダー)秀逸賞 新潟日報読者文芸柳壇賞10回 新潟日報読者文芸川柳秀逸賞16回 新潟日報新年読者文芸川柳の部天位2回	川柳を通しての人間育成 目的としての笑いでなく結果としての笑いを目指す川柳を作る	●R1 私と川柳		
江南区				成, 齢, 障	全市	
278	英語教育コンサルタント(英語のgeneralist)、JAPANサッカーカレッジ非常勤講師、エッセイスト、元NHK文化センター講師、新潟日報カルチャースクール講師 他 西沢 翔 1955	明治大学文学部英米文学専攻卒、横浜市立新井中学校教諭、新潟第一中学・高等学校教諭、開志学園高校非常勤講師、JAPANサッカーカレッジ高等部非常勤講師、MOONRIVER English Academy主宰、NHK文化センター新潟校講師、新潟日報カルチャースクール講師、駅前カルチャーセンター講師、NHK新潟放送局ラジオ・テレビ番組出演、阿賀北ロマン賞特別選考員、文芸しばた運営委員	学研「スーパーアンカー英語辞典」執筆者、NHK新潟放送局ローカルテレビ番組コーナー「にいがた English Café」担当、JAPANサッカーカレッジ高等部非常勤講師、「阿賀北ロマン賞」(敬和学園大学主催地方文学賞)一次選考委員、「文芸しばた」運営委員、エッセイ作品「エイゴのころ」(連載)、電子書籍「やっぱり英語はおもしろい!」、「目からウロコ! 英語歳時記101」など。その他翻訳作品「ビジネスネゴシエーションの鉄則101」、英語情報誌「English Journal」、コラム「エイゴのころ」連載、新潟日報夕刊コラム「晴雨計」連載。	●H29 「地域、そして自分からの国際化」 ●H30 「生活英語プラスで人生に潤い」 ●H30～R1 「気軽にエッセイを書こう!」講座		
北区				外国語(英語)教員免許	全て	全市
164	作家・日本児童文学者協会会員 藤村 沙希 1961	上越市主催の童話講座、日本児童文学者協会主催の児童文学講座に参加し、創作を学ぶ。第27回小川未明文学賞において、国内外から応募のあった503編の中から大賞に選ばれ、学研プラスから「湊町の寅吉」を出版。	児童文学の創作。 読み聞かせ活動。	●R2 小川未明文学賞の大賞作品刊行による記念講演として、上越市大手町小学校6年生を対象に、読書、創作について講話、児童文学の創作や出版について		
新潟市				全て	全市	三, 燕,